

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	太鼓道場管理事業			コード	8202	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	商業観光課	作成者	小口 和久
3 事業概要	目的体系	基本目標	人が集い、にぎわいと活力あふれるまち			
		政策	地域資源の活用	施策	観光の振興	
		予算科目	太鼓道場管理事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷太鼓道場条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要（簡潔に）	和太鼓の伝承発展と芸能文化の振興		
目的	対象者	太鼓道場利用者及び今後利用する可能性のある者	
	意図	岡谷太鼓文化の継承及び新たな御打ち手の増加	

5 施設の管理運営状況			
指定管理者	なし	元年度指定管理料	円
施設における通常業務	太鼓道場の管理、受付、清掃		
事業の実施内容	<p>（元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <p>①太鼓道場の開錠、警備装置解除 ②道場外観確認、各灯油タンクの油量確認、プロパン庫確認、車庫確認 ③道場内の見回り確認 ④全館清掃 ⑤道路敷地の清掃・除草⑥当日の各練習室の使用予定をボードに記入。状況により第1・2練習室の仕切り壁の開閉⑦予約システムによる予約状況の確認 ⑧入館者状況の確認⑨練習室使用者の受付、使用料収入事務 ⑩使用者に対し、施設管理上のルールの遵守を促し、秩序に努めさせる。⑪遅番者への引継ぎ ⑫使用料金を商業観光課へ持参 ⑬管理事項に関する商業観光課への連絡 ⑭小破損個所の修理 ⑮施設関係鍵の管理</p>		
前年度の課題への対応			

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
① 施設稼働率	21.6%	20.0%	18.5%	
年間開設日数（日）	308	308	308	307
1日の開設時間（時間）	54	54	54	54
年間利用可能時間（時間）	16,632	16,632	16,632	16,578
年間利用実績（時間）	3,595	3,326	3,077	
② 年間利用者数（人）	15,628	16,481	14,923	0
有料利用者数	12,537	13,461	12,224	
無料利用者数	2,152	2,344	1,974	
減免措置者数	939	676	725	
③ 年間利用件数（件）	1,712	1,581	1,635	0
有料利用件数	1,681	1,562	1,612	
無料利用件数	-	-	-	-
減免措置件数	31	19	23	
④ 1日あたり利用者数、件数	56.3	58.6	53.8	0.0
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	4,306,129	4,497,229	4,185,977	4,828,000
経常経費	4,306,129	4,497,229	4,185,977	4,828,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	560,000	560,000	560,000	560,000
正規職員の人数(人)	0.07	0.07	0.07	0.07
③ 合計コスト(①+②)	4,866,129	5,057,229	4,745,977	5,388,000
前年度比		103.9%	93.8%	113.5%
財源内訳				
一般財源	3,343,819	3,589,109	3,379,397	3,588,000
特定財源	1,522,310	1,468,120	1,366,580	1,800,000
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	1,522,310	1,468,120	1,366,580	1,744,000
⑤ 年間減免措置額				
⑥ 受益者負担割合	35.4%	32.6%	32.6%	36.1%
⑦ 活動一単位あたりコスト	281	280	287	
前年度比		99.8%	102.4%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		0
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数	前年度比 91.7%
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額	前年度比 93.1%

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること) 若い打ち手が不足しているため、今後の利用者減が懸念される。
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 若手の育成を岡谷太鼓保存会等に依頼していく。
改善開始時期	H31.4

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
	予定事業費	円	予定時期
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	8202	太鼓道場管理事業
-----	------	----------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	1,365,209		1,365,209	
役務費	67,627		67,627	
委託料	1,804,570		1,804,570	
使用料	14,545		14,545	
備品購入費	0		0	
共済費	3,663		3,663	
賃金	930,363		930,363	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	4,185,977	0	4,185,977	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.07		0.07
合計	560,000	0	560,000

人
円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
太鼓道場使用料	1,366,580		1,366,580	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	1,366,580	0	1,366,580	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	3,379,397	0	3,379,397

施設の運営コスト計算シート

事業名	8202	太鼓道場管理事業
-----	------	----------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00
合計	0	0	0

人
円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	0	0	0